

平成 23 年度予算について

3月24日(木)開催の第111回評議員会及び第212回理事会において、学校法人金沢医科大学の平成23年度収支予算案が承認されました。

本学では未来の大学づくりを目指し、平成22年度から取り掛かったグランドデザインとしての校舎施設の再整備を更に進めます。本年度は、旧アナトミーセンター、旧CT棟及び旧RI棟の解体があり、また、医学教育棟の建設工事に着手して、来年度以降の数年間で病院本館の機能移転と解体を行う予定です。

しかしながら、3月11日に発生した東日本大震災は、本学の経営環境にも少なからず影響を及ぼしており、また、医学部の定員増による競争環境の激化、円高不況による寄付金、資産運用収入等の減少、医師・看護師不足による医療収支の悪化などが予測されている中で、経営の見通しは非常に厳しいものとなっております。

このような厳しい経営環境の中、平成23年度予算では、受験生の確保や医師国家試験の合格者数及び合格率の向上につながる教育、研究事業を更に推進し、また、開設5年目となる看護学部の円滑な運営を目指し、必要な教育研究費予算や設備予算を盛り込みました。

病院部門では、機器施設整備やシステム開発等の政策予算として、今年度は総額10億円を計上しました。また、指定管理者4年目を迎える金沢医科大学氷見市民病院については、新病院稼働のための必要な予算措置を講じました。

1. 消費収支予算の概要(表1)

(1) 収入面では、学生生徒等納付金に平成22年度予算に比べ(以下、前年比という)6千3百万円減の48億9千2百万円を計上しました。

寄付金は、特別寄付金、教育振興資金寄付金、学術振興基金寄付金ほかで7億1千万円を計上、補助金は11億3千9百万円を計上しました。

医療収入は、前年比7億7千2百万円増となる185億1千2百万円を計上しました。入院収入は、NICU管理料加算、急性期看護補助体制加算などの施設基準取得による診療単価の増を見込み、稼働病床数を823床、病床利用率を85.0%、診療単価を54,300円と算定して、前年比7億2百万円増となる139億2百万円を計上しました。また、外来収入は、集学的医療センターを中心に患者数の増加を見込んで、診療単価を13,800円、一日平均患者数を1,140人と算定し、前年比7千万円増となる46億1千万円を計上しました。

以上による、帰属収入の合計は、前年比5億7千7百万円増となる258億9千7百万円を計上しました。

(2) 支出面では、人件費総額で前年比2億2千万円の増となる121億8千万円を計上しました。教育充実と医療収入増加のためのスタッフ増員等を含めて計上し、帰属収入に対する人件費比率は、47.0%となる見込みです。

教育研究経費には、医学部及び看護学部の国家試験強化対策、大学院及び総合医学研究所を核とする研究の活性化、国際交流の推進など、教育研究活動の一層の推進を図るため、15億4千2百万円を計上しました。

医療経費は医療収入の増加に伴い、総額88億5千9百万円を計上しました。薬品費等医療

直接材料費の医療収入に対する割合を 34.6%で計上し、医療収益の向上を図るものとしています。また、医療経費の医療収入に占める割合は 47.9%となる見込みです。

資産処分差額を含む減価償却額等については、旧アナトミーセンター、旧CT棟及び旧RI棟の解体及び撤去による処分差額を 8 千万円見込み、27 億 3 千 2 百万円を計上しました。

予備費については、前年度と同額の 5 千万円を計上しました。

以上による消費支出の部合計は、前年比 2 億 6 千 2 百万円増の 258 億 7 千 8 百万円となる見込みです。

- (3) この結果、帰属収入の合計 258 億 9 千 7 百万円から、消費支出の部合計 258 億 7 千 8 百万円を差引いた平成 23 年度の正味財産増加額は、1 千 9 百万円の収入超過となる見込みです。

2. 資金収支予算の概要（表 2）

- (1) 収入面では、諸事業の円滑な遂行を図るため、金融機関からの短期借入金 10 億円を計上しました。また、学校債収入として 3 億 5 千万円を計上しました。

- (2) 支出面では、借入金等返済支出に、短期借入金返済分 10 億円と学校債の償還分 4 億円を合わせて 14 億円を計上しました。

施設関係支出には、ランドデザイン事業に基づく医学教育棟建設事業及び構内駐車場増設工事ほかで、合計 15 億 1 千 3 百万円を計上しました。

また、設備関係支出には、クリニカル・シミュレーション・センター整備事業、共同利用研究機器整備事業、病院医療機器整備事業などで、合計 6 億 9 千 2 百万円を計上しました。

資産運用支出は、氷見市民病院への元入金支出として 3 億 2 千 5 百万円を計上しました。

- (3) 以上の資金収支計算の結果、平成 23 年度末の次年度繰越支払資金は、35 億 5 千 2 百万円となる見込みです。

3. 金沢医科大学氷見市民病院運営事業予算の概要（表 3）

- (1) 収入面では、医業収入及び医業外収入で 49 億 7 千万円を計上しました。入院収入は、一日平均患者数を 160 人、診療単価を 44,500 円として算定し、回復リハ病棟を含めて 28 億 4 千 3 百万円を計上しました。また、外来収入は、診療単価を 11,700 円、一日平均患者数を 510 人と見込み、17 億 4 千 7 百万円を計上しました。医業外収入は氷見市からの交付金ほかで 3 億 6 千 4 百万円を計上しました。

- (2) 支出面では、医業費用及び医業外費用で 52 億 4 千 5 百万円を計上しました。給与費は、教員（医師）を 44 名体制とし、回復期リハビリテーション病棟の稼働及び 7 対 1 看護体制確保のための医療スタッフの増員を行う予定で、28 億円を計上しました。材料費は薬品費や医療材料費、給食材料費等で 14 億 3 千万円を計上し、その他の経費として、新病院の開院に向けての機器備品等の整備や移転費用などの経費 1 億 1 千万円、光熱水費 1 億 5 千 6 百万円、管理経費 8 千 8 百万円を含む 9 億円を計上しました。

- (3) 以上による平成 23 年度末の経常利益は、2 億 7 千 5 百万円の支出超過となる見込みです。

- (4) 指定管理者として氷見市民病院の管理・運営を開始してから 4 年目となる平成 23 年度は、新病院建設工事が竣工します。新病院の稼働に併せて、診療体制の整備、収益増加対策、教育・研修体制の充実等の事業を行っていく予定です。

（経理管財部長）

消費収支予算書
 (自)平成23年4月1日
 (至)平成24年3月31日

(表1) (単位:百万円)

収入の部			支出の部		
科目	金額	前年比	科目	金額	前年比
学生生徒等納付金	4,892	63	人件費	12,180	220
手数料	167	20	教育研究経費	1,542	61
寄付金	710	0	医療経費	8,859	2
補助金	1,139	104	管理経費	510	32
資産運用収入	160	40	借入金等利息	5	0
事業収入	257	8	減価償却額等	2,732	53
医療収入	18,512	772	予備費	50	0
雑収入	60	0			
帰属収入の合計	25,897	577	消費支出の部合計	25,878	262
			(正味財産増加額)	(19)	(315)
基本金組入額	500	0			
消費収入の部合計	25,397	577	消費収支差額	481	315

(注) は計算書式上のマイナス値、 はマイナスを示します。
 前年比は平成22年度予算との比較です。

資金収支予算書
 (自)平成23年4月1日
 (至)平成24年3月31日

(表2) (単位:百万円)

収入の部			支出の部		
科目	金額	前年比	科目	金額	前年比
学生生徒等納付金収入	4,892	63	人件費支出	12,180	220
手数料収入	167	20	教育研究経費支出	1,542	61
寄付金収入	700	0	医療経費支出	8,859	2
補助金収入	1,139	104	管理経費支出	510	32
資産運用収入	160	40	借入金等利息支出	5	0
事業収入	257	8	借入金等返済支出	1,400	0
医療収入	18,512	772	施設関係支出	1,513	468
雑収入	60	0	設備関係支出	692	127
借入金等収入	1,350	0	資産運用支出	325	375
前受金収入	2,750	360	その他の支出	3,038	85
その他の収入	3,300	203	予備費	50	0
資金収入調整勘定	6,110	381	資金支出調整勘定	2,500	21
前年度繰越支払資金	3,989	139	次年度繰越支払資金	3,552	385
資金収入の部合計	31,166	256	資金支出の部合計	31,166	256

(注) は計算書式上のマイナス値、 はマイナスを示します。
 前年比は平成22年度予算との比較です。

金沢医科大学氷見市民病院運営事業予算
 (自)平成23年4月1日
 (至)平成24年3月31日

(表3) (単位:百万円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
医業収入	4,606	医業費用	5,245
(入院収益)	2,843	(材料費)	1,430
(外来収益)	1,747	(給与費)	2,800
(受託事業収益)	6	(その他の経費)	900
(施設設備利用収益)	10	(指定管理者負担金)	115
医業外収益	364	医業外費用	0
		支出の部合計	5,245
収入の部合計	4,970	経常利益	275